

児童発達支援 夢門塾 自己評価表

記入日:	2024 年 1 月 15 日
事業所名:	夢門塾ゆうゆう西藤

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員と指導訓練室のスペースは適切である	1	1	1	部屋ごとに人数を分散するなど工夫している。
	②	職員の配置は適切である	0	0	3	適切である。
	③	衛生面の管理が行き届いている	6	0	0	毎日、掃除・消毒をしている。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定を振り返り)に、広く職員が参画している	1	2	0	役割分担を行っている。業務についても毎日ミーティングをしている。
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者様の意見を把握し、業務改善につなげている	0	3	0	保護者様のご意見を職員全体で共有し、今後業務改善につなげていく。
	⑥	自己評価の結果を公開している	0	3	0	今回が初めての公表になるが、他事業所は以前よりホームページで公開している。
	⑦	職員の資質向上のため、会議・研修の機会を確保している	3	0	0	夢門塾全体での研修が行われている。
適切な支援の提供	⑧	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を立てている	3	0	0	半年ごとにアセスメントをおこない、ニーズにそった計画を立てている。
	⑨	活動の計画をチームで行っている	2	1	0	毎朝ミーティングを行っている。
	⑩	活動の計画が固定化しないよう工夫している	3	0	0	季節に応じた活動を立てている。種目が同じでも少しずつ変化をつけている。
	⑪	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め、細やかに設定し、支援している	1	2	0	営業形態によって、課題を決めねらいを持って活動内容を設定している。
	⑫	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、活動を計画している	3	0	0	基本的には、集団活動を行っているが、子どもの状況に応じて個別活動を行っている。
	⑬	支援開始前に、職員間で打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	3	0	0	毎朝ミーティングの際に支援内容や役割分担について話し合い確認している。
	⑭	日々の支援に関して正しく記録をとる事を徹底し、支援の検証・改善につなげている	2	1	0	正しい記録をとることに徹底し、支援の改善につなげている。
	⑮	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断している	3	0	0	半年に一回モニタリングを行っている。
⑯	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っている	1	2	0	基本活動が偏らないように様々な活動を取り入れている。	

関係機関、保護者様との連携	⑰	学校との情報共有(年間計画・行事予定等予定の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	2	1	0	送迎時など、必要に応じて連携している。
	⑱	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所または学校等との情報共有と相互理解に努めている	2	1	0	児童発達支援事業所訪問させていただき、様子をお伺いしている。
	⑲	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供している	0	2	0	現在まで対象のお子様がおられなかった。
	⑳	児童発達支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3	0	0	連絡協議会に参加している。
	㉑	日常的に子どもの状況を保護者様と連携し、発達状況や課題について共通理解を受けている	3	0	0	コドモンや送迎の際にお伝えしている。電話でのやりとりも行っている。
保護者様への説明責任等	㉒	運営規定、支援の内容、利用者負担等に付いて丁寧な説明を行っている	2	1	0	契約時に説明している。
	㉓	保護者様からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言を行っている	1	1	1	送迎時やお電話にて随時対応を行っている。
	㉔	保護者会等を開催し、保護者同士の連携を支援している	0	1	2	保護者参加は行ったが、保護者会は開催できなかった。今後行っていく。
	㉕	子どもや保護者様からの苦情について、対応体制を整備、周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	2	1	0	苦情体制はできている。
	㉖	定期的に会報等発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を発信している	3	0	0	毎月おたより、月間予定表、ブログ更新を行っている。
	㉗	個人情報保護に十分注意している	3	0	0	事業所内に保管している。
	㉘	障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしている	3	0	0	視覚支援を行っている。 送迎時や電話での情報伝達を行っている。
	㉙	地域の行事に参加したり、事業所に地域住民を招待する等し、地域に開かれた事業運営を行っている	0	3	0	学校行事には参加した。地域の方々に開かれた運営を行っていく。
非常時などの対応	⑳	緊急対応、防災、感染症マニュアルを策定し、周知している	2	1	0	マニュアルの活用や研修を行っている。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練を行っている	2	0	1	年2回行っている。
	㉒	虐待防止のため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	2	1	0	毎年行っている。
	㉓	いかなる場合も身体拘束を行うか否かについて、組織的に決定し、子どもや保護者様に事前に十分説明し、了承を得た上で支援計画に記載している	3	0	0	契約時に緊急時はさせていただくことを説明している。保護者様にもその旨を説明している。
	㉔	保護者様に記入いただいた与薬表をもとに、子どもへの投与を行い、チェックを行っている	0	2	1	与薬が必要なお子さまがいなかった。
	㉕	ヒヤリハットを綴り、事業所内で共有している	0	1	2	事業所でファイルを作成して保管している。

保護者様評価、自己評価についてまとめ

今回初めて評価をおこなわせていただきました。その結果、保護者様からの要望や、事業所として至らぬ点が見えました。来年度は、その改善点に着目しながらより良い事業所を目指して努めていきます。